

# コロナ禍におけるこども教育宝仙大学の 遠隔授業に対する学生の意識について

Students' Attitudes on Distance Learning at Hosen College of Childhood Education  
during the COVID-19 Pandemic

石 原 正 仁  
ISHIHARA, Masahito

キーワード：遠隔授業、コロナ禍

## 1. はじめに

2019年に始まり、2020年1月ごろから世界的に感染が拡大した COVID-19（新型コロナウイルス）の影響により、国内の大学は2020年度から2023年度にかけて感染拡大防止対策を実施することとなった [1, 2, 3, 4, 5, 6]。こども教育宝仙大学（以下、本学）も同対策のため、同期間において遠隔授業をはじめとした様々な対策を実施し教育活動が維持された。

この間、遠隔授業に関するアンケートを学生に対し実施し、感染状況等を考慮しながら本学の授業環境が適切なものになるように調整を行った。

本報では、遠隔授業に対する本学学生の意識について示す。2020年度から2022年度の本学 FD 報告書に掲載した内容の一部に加筆修正を行い、まとめたものである。

## 2. 遠隔授業の評価に関する報告

コロナ禍において各大学の取り組みについて多くの報告がある [7, 8, 9]。遠隔授業に対する教員の取り組みに関する調査 [7]、遠隔授業の適用が困難と思われる授業内容に対する授業方法に関するもの [8]、遠隔授業における学生の状況に関するもの [9] などがある。本報告は学生の状況のみに関するものである。

## 3. アンケートの実施

遠隔授業に関するアンケートは Google Forms により学期中 2 回実施した。フォームの URL 配布は Google Classroom を使用し、アンケート用のクラスから、それ

表 1 遠隔授業に関するアンケートの実施概要

年度	回	開始日	終了期日 <sup>a</sup>	回答率 (%) <sup>b</sup>	回答者数 <sup>c</sup>
2020	1	2020/ 5/25	5/29 (6/1)	66.3	308
	2	2020/ 6/30	7/6 (7/13)	53.1	214
	3	2020/10/26 †	11/15 (12/3)	55.6	213
	4	2021/ 1/12	1/24 (1/31)	51.8	194
2021	1	2021/ 5/17	5/23 (5/27)	71.7	265
	2	2021/ 7/19	7/26 (7/29)	57.7	215
	3	2021/11/01	11/13 (11/21)	55.0	200
	4	2022/ 1/12 ‡	1/19 (1/24)	52.8	182
2022	1	2022/ 5/29	6/4 (6/20)	55.8	221
	2	2022/ 7/25	7/30 (8/19)	55.6	222
	3	2022/10/31	11/12 (12/15)	45.0	179
	4	2023/ 1/20	1/31 (2/5)	43.0	170

a 括弧内は実際の回答締め切り期日である。

b 2020、2021年度は全履修者の延べ履修数に対する回答率、2022年度は全履修者に対する回答率である。

c 回答科目の無い回答者を含む。

† 配布時の設定ミスのため開始日に多くの学生に連絡が届かなかった。

‡ iOS の更新により、iOS 版の Google Classroom アプリの機能が正常でなくなり、アクセスできなかった可能性ある。

ぞれ課題として配布した。アンケートは記名式で、回答者の大学メールアドレスを合わせて収集した。

Google Forms により記名式で行っている FD 授業アンケートにも遠隔授業の項目を追加して実施した。実施日等を表 1 に示す。

## 4. アンケート質問項目

アンケート項目の概要を以下に示す。2020年度から2021年度までは履修科目ごとに回答を行う設問を用意したが、回答を負担に思う声が上がったので、2022年度は履修科目全体を通しての意見を選択し、科目ごとについては特記事項として記入するようにした。なお、アン

ケート中で使われている用語について、校正漏れや類似語は修正し統一した。また、質問の補足と集計に記載していない質問項目の選択肢は省略している。回答必須でない質問には「任意」と表記した。

#### 4.1. 2020年度1, 2回目

Q 0 : 授業科目の選択

省略

Q 1 : 前問で選択した科目について、オンラインによる遠隔授業と本学等での対面授業について、あなたの意見を選択してください。

選択肢 (択一)

- ・遠隔授業を続けても良い
- ・どちらとも言えない
- ・対面授業に切り替えて欲しい
- ・その他 (自由記述)

Q 2 : 前問の回答の理由を選択してください (複数選択可)。選択肢にない理由がある場合は「その他」を選択し記述してください。

- a 0 : 授業内容が遠隔授業に適している
- a 1 : 授業内容が遠隔授業に適していない
- b 0 : 授業内容が遠隔授業でもわかる
- b 1 : 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい
- c 0 : 教員と教室で対面しなくても学べるため
- c 1 : 教員と教室で対面したほうがよく学べるため
- d 0 : 学生同士が教室で対面しなくても学べるため
- d 1 : 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため
- その他 (自由記述)

Q : 全体を通して※

遠隔授業から本学等における対面授業に切り替える事に関する意見を記述してください。(自由記述・任意)

#### 4.2. 2020年度3, 4回目及び2021年度1～3回目

Q 0 : 授業科目の選択

省略

Q 1 : 前問で選択した科目について、オンラインによる遠隔授業と本学等での対面授業について、あなたの意見を選択してください。

選択肢 (択一)

- ・遠隔授業を続けても良い
- ・対面授業を続けても良い
- ・遠隔・対面が混在している現状を維持
- ・どちらとも言えない
- ・遠隔授業に切り替えて欲しい
- ・対面授業に切り替えて欲しい
- ・その他 (自由記述)

Q 2 : 前問の回答の理由を選択してください (複数選択

可)。選択肢にない理由がある場合は「その他」を選択し記述してください。

00 : 特に理由はない

- a 0 : 授業内容が遠隔授業に適している
- a 1 : 授業内容が遠隔授業に適していない
- a 2 : 授業内容が対面授業に適している
- a 3 : 授業内容が対面授業に適していない
- b 0 : 授業内容が遠隔授業でもわかる
- b 1 : 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい
- c 0 : 教員と教室で対面しなくても学べるため
- c 1 : 教員と教室で対面したほうがよく学べるため
- d 0 : 学生同士が教室で対面しなくても学べるため
- d 1 : 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため
- e 0 : 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦勞している
- e 1 : 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため
- e 2 : 対面の授業時間が通学時間に対して短い
- e 3 : 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る

その他 (自由記述)

Q : 全体を通して※

通学しての対面授業や遠隔授業の現状を維持することや、変更 (遠隔⇔対面) すること等に関する意見を記述してください。(自由記述・任意)

その他, コメント等を自由に記述してください。(自由記述・任意)

#### 4.3. 2021年度4回目

上記の2020年度3, 4回目及び2021年度1～3回目の設問に加え、Q 2とQ : 全体を通しての間に以下のQ 3からQ 6の設問を加えた

Q 3 : 遠隔授業受講環境について、使用した機器をすべて選択して下さい。※

(複数回答可)

選択肢省略

Q 4 : 遠隔授業の動画はどれで見ましたか※

(複数回答可)

選択肢省略

Q 5 : 遠隔授業の受講に使用している機器に Microsoft Office はインストールされていますか※ (択一)

選択肢省略

Q 6 : パケットの制限で遠隔授業の受講に困難を生じたことが有る※ (択一・任意)

選択肢省略

---

※ : すべての科目の回答を終了した後に表示される設問である。

#### 4.4. 2022年度1～4回目

Q1：オンラインによる遠隔授業と本学等での対面授業について、あなたの意見を選択してください。

説明：昨年度までと異なり、科目ごとではなく、全体的な考えで回答してください。

選択肢：

均等目盛 1：対面授業を増やしてほしい、5：遠隔授業を増やしてほしい

Q2：前問の回答の理由を選択してください（複数選択可）。選択肢にない理由がある場合は「その他」を選択し記述してください。

00：特に理由はない

a0：遠隔授業実施科目の授業内容が遠隔授業に適している

a1：遠隔授業実施科目の授業内容が遠隔授業に適していない

a2：対面授業実施科目の授業内容が対面授業に適している

a3：対面授業実施科目の授業内容が対面授業に適していない

b0：対面授業実施科目の授業内容が遠隔授業でもわかる

b1：遠隔授業実施科目の授業内容が遠隔授業ではわかりにくい

c0：教員と教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため

c1：教員と教室で対面したほうがよく学べる科目が対面授業になっているため

d0：学生同士が教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため

d1：学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため科目が対面授業になっているため

e0：1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労しているため

e1：遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため

e2：対面の授業時間が通学時間に対して短いため

e3：対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る

f0：毎日通学する必要がないため

f1：毎日通学するほうがよく学べるため

その他

各科目の授業形態に対する意見

Q3：リアルタイム（Zoom）遠隔授業に変更してほしいと感じる科目を記入してください。（自由記述・任意）

Q4：オンデマンド遠隔授業に変更してほしいと感じる科目を記入してください。（自由記述・任意）

Q5：対面授業に変更してほしいと感じる科目を記入してください。（自由記述・任意）

Q6：リアルタイム（Zoom）遠隔授業に適していると感じている科目を記入してください。（自由記述・任意）

Q7：オンデマンド遠隔授業に適していると感じている科目を記入してください。（自由記述・任意）

Q8：対面授業に適していると感じている科目を記入してください。（自由記述・任意）

Q9：通学しての対面授業と遠隔授業が混在する現状を維持することや、変更（遠隔⇔対面）すること等に関する意見を記述してください。（自由記述・任意）

Q10：その他、遠隔授業・対面授業に関するコメントを記入してください。（自由記述・任意）

遠隔授業受講環境について

Q11：遠隔授業受講環境について、使用した機器をすべて選択して下さい。（複数回答可）

選択肢省略

Q12：遠隔授業の動画視聴は以下のどの機器を使用していますか（複数回答可）

選択肢省略

Q13：遠隔授業の動画視聴と Google Classroom 等で配布される課題の実施について答えてください。（複数回答可）

選択肢省略

Q14：遠隔授業の受講に使用している機器に Microsoft Office はインストールされていますか（択一）

選択肢省略

Q15：パケットの制限で遠隔授業の受講に困難を生じたことが有る（択一）

選択肢省略

Q16：その他、コメント等を自由に記述してください。（自由記述・任意）

## 5. アンケート結果

集計結果の一部を以下の表2から13に示す。割合は回答数に対するものである。Q2は複数回答可能の設問のため、割合の合計は100%を超えた。

表2 2020年度 第1回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向					割合 (%)
		遠隔授業を続 けても良い	どちらとも 言えない	対面授業に切り 替えて欲しい	その他	合計	
		<i>n</i>					
		1260	717	855	26	2858	
		44.1	25.1	29.9	0.9	100.0	
00: 特に理由はない		249	314	31	4	598	20.9
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		325	28	24	0	377	13.2
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		7	43	242	3	295	10.3
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる		835	185	6	2	1028	36.0
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		3	49	207	1	260	9.1
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため		334	33	5	1	373	13.1
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため		7	208	577	2	794	27.8
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため		304	50	0	2	356	12.5
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため		3	76	369	0	448	15.7
その他		81	57	41	18	197	6.9
合計		2148	1043	1502	33	4726	165.4
Q1 回答数に対する比率		1.70	1.45	1.76	1.27	1.65	

表3 2020年度 第2回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向					割合 (%)	
		遠隔授業を続 けても良い	どちらとも 言えない	対面授業に切り 替えて欲しい	その他	合計		
		<i>n</i>						
		%	58.3	21.7	19.6	0.3	100.0	
00: 特に理由はない			330	222	32	4	588	25.7
a0: 授業内容が遠隔授業に適している			264	24	12	1	301	13.2
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない			8	33	115	1	157	6.9
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる			770	125	5	2	902	39.4
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい			1	47	112	2	162	7.1
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため			351	35	3	0	389	17.0
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため			7	132	250	0	389	17.0
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため			252	38	1	1	292	12.8
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため			2	86	160	0	248	10.8
その他			22	21	17	3	63	2.8
合計			2007	763	707	14	3491	152.6
Q1 回答数に対する比率			1.50	1.54	1.58	1.75	1.53	

表4 2020年度 第3回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向							合計	割合(%)
		遠隔授業を続けても良い	対面授業を続けても良い	遠隔・対面が混在している現状を維持	どちらとも言えない	遠隔授業に切り替えて欲しい	対面授業に切り替えて欲しい	その他		
		n	937	513	101	310	82	118		
	%	45.4	24.9	4.9	15.0	4.0	5.7	0.1	100.0	
00: 特に理由はない		380	158	65	192	8	13	0	816	39.5
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		260	27	8	23	21	4	0	343	16.6
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		5	20	2	4	1	12	0	44	2.1
a2: 授業内容が対面授業に適している		7	245	16	11	1	55	1	336	16.3
a3: 授業内容が対面授業に適していない		0	4	1	0	6	4	0	15	0.7
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる		279	8	11	47	49	1	0	395	19.1
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		2	27	2	8	0	16	0	55	2.7
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため		111	3	3	17	25	0	0	159	7.7
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため		2	113	12	35	1	30	1	194	9.4
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため		79	0	1	11	18	1	0	110	5.3
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため		1	86	11	32	1	30	0	161	7.8
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労している		4	1	1	5	5	4	1	21	1.0
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		30	4	3	6	7	2	1	53	2.6
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短い		8	4	1	20	5	0	0	38	1.8
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		3	9	0	2	0	2	0	16	0.8
その他		0	0	1	6	10	1	1	19	0.9
合計		1171	709	138	419	158	175	5	2775	134.4
Q1 回答数に対する比率		1.25	1.38	1.37	1.35	1.93	1.48	1.67	1.34	

表 5 2020年度 第 4 回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向								割合(%)	
		遠隔授業 を続けて も良い	対面授業 を続けて も良い	遠隔・対面が 混在している 現状を維持	どちらと も言えな い	遠隔授業に 切り替えて 欲しい	対面授業に 切り替えて 欲しい	その 他	合 計		
		<i>n</i>	957	163	135	358	41	264	4		1922
		%	49.8	8.5	7.0	18.6	2.1	13.7	0.2	100.0	
00: 特に理由はない			386	23	54	191	0	23	1	678	35.3
a0: 授業内容が遠隔授業に適している			256	5	18	24	11	1	1	316	16.4
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない			5	9	1	9	1	35	0	60	3.1
a2: 授業内容が対面授業に適している			22	86	28	28	0	139	0	303	15.8
a3: 授業内容が対面授業に適していない			1	2	0	1	6	3	0	13	0.7
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる			361	8	31	91	24	1	2	518	27.0
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい			4	19	10	16	1	37	0	87	4.5
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため			135	3	3	10	13	0	0	164	8.5
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため			13	75	40	59	0	108	0	295	15.3
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため			127	5	6	9	15	0	0	162	8.4
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため			11	41	32	53	0	80	0	217	11.3
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労している			6	0	4	1	0	2	0	13	0.7
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため			8	7	1	13	5	0	0	34	1.8
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短い			11	0	1	5	1	0	0	18	0.9
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る			2	3	2	6	0	15	0	28	1.5
その他			10	3	7	14	3	21	1	59	3.1
合計			1358	289	238	530	80	465	5	2965	154.3
Q1 回答数に対する比率			1.42	1.77	1.76	1.48	1.95	1.76	1.25	1.54	

表 6 2021年度 第 1 回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向							割合(%)	
		遠隔授業 を続けて も良い	対面授業 を続けて も良い	遠隔・対面が 混在している 現状を維持	どちらと も言えな い	遠隔授業に 切り替えて 欲しい	対面授業に 切り替えて 欲しい	その 他		
		合計	割合(%)	合計	割合(%)	合計	割合(%)	合計		割合(%)
	<i>n</i>	1410	500	106	394	75	448	6	2939	
	%	48.0	17.0	3.6	13.4	2.6	15.2	0.2	100.0	
00: 特に理由はない		524	105	46	238	9	10	4	936	31.8
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		401	14	11	13	33	5	0	477	16.2
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		5	58	0	9	2	85	0	159	5.4
a2: 授業内容が対面授業に適している		17	283	16	21	0	247	0	584	19.9
a3: 授業内容が対面授業に適していない		1	5	1	0	1	9	0	17	0.6
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる		562	8	31	82	44	3	0	730	24.8
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		1	35	5	13	0	115	0	169	5.8
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため		219	4	9	10	32	4	0	278	9.5
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため		2	160	16	63	1	264	0	506	17.2
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため		163	2	5	12	27	2	0	211	7.2
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため		1	140	13	30	1	217	0	402	13.7
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労している		7	0	0	2	1	1	0	11	0.4
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		44	11	9	20	3	9	0	96	3.3
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短い		12	0	0	2	5	0	0	19	0.6
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		2	7	0	2	0	30	0	41	1.4
その他		14	10	4	24	4	13	2	71	2.4
合計		1975	842	166	541	163	1014	6	4707	160.2
Q1 回答数に対する比率		1.40	1.68	1.57	1.37	2.17	2.26	1.00	1.60	

表7 2021年度 第2回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向							合計	割合(%)
		遠隔授業 を続けて も良い	対面授業 を続けて も良い	遠隔・対面が 混在している 現状を維持	どちらと も言えな い	遠隔授業に 切り替えて 欲しい	対面授業に 切り替えて 欲しい	その他		
		<i>n</i>								
		851	854	82	348	114	118	0	2367	
		36.0	36.1	3.5	14.7	4.8	5.0	0.0	100.0	
00: 特に理由はない		290	200	41	224	17	1	0	773	32.7
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		254	17	10	31	44	1	0	357	15.1
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		11	76	2	6	0	26	0	121	5.1
a2: 授業内容が対面授業に適している		8	518	12	32	3	61	0	634	26.8
a3: 授業内容が対面授業に適していない		6	11	1	5	4	0	0	27	1.1
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる		309	5	17	62	59	3	0	455	19.2
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		1	53	4	20	0	34	0	112	4.7
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため		110	5	6	21	36	2	0	180	7.6
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため		1	264	14	40	1	69	0	389	16.4
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため		88	1	6	10	31	1	0	137	5.8
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため		2	208	9	41	1	58	0	319	13.5
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦勞している		1	0	1	2	0	1	0	5	0.2
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		20	5	2	19	8	2	0	56	2.4
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短い		1	1	1	1	5	1	0	10	0.4
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		2	19	0	0	0	6	0	27	1.1
その他		10	4	3	5	10	2	0	34	1.4
合計		1114	1387	129	519	219	268	0	3636	153.6
Q1 回答数に対する比率		1.31	1.62	1.57	1.49	1.92	2.27	----	1.54	

表8 2021年度 第3回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向							合計	割合(%)
		遠隔授業 を続けて も良い	対面授業 を続けて も良い	遠隔・対面が 混在している 現状を維持	どちらと も言えな い	遠隔授業に 切り替えて 欲しい	対面授業に 切り替えて 欲しい	その他		
		<i>n</i>								
		1169	515	62	248	158	79	2	2233	
		52.4	23.1	2.8	11.1	7.1	3.5	0.1	100.0	
00: 特に理由はない		490	156	35	128	16	9	1	835	37.4
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		388	10	6	18	86	1	0	509	22.8
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		14	18	0	0	2	10	0	44	2.0
a2: 授業内容が対面授業に適している		9	278	11	21	0	42	0	361	16.2
a3: 授業内容が対面授業に適していない		13	4	0	0	11	0	0	28	1.3
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる		345	5	7	59	85	1	0	502	22.5
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		0	22	0	23	1	18	0	64	2.9
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため		114	3	2	16	59	0	0	194	8.7
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため		2	127	8	43	3	31	0	214	9.6
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため		103	3	1	12	38	0	0	157	7.0
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため		3	91	5	46	1	24	0	170	7.6
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦勞している		4	1	0	1	7	0	0	13	0.6
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		68	20	3	18	15	1	0	125	5.6
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短い		10	2	1	19	29	0	0	61	2.7
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		2	1	0	0	0	0	0	3	0.1
その他		3	3	0	9	7	6	1	29	1.3
合計		1568	744	79	413	360	143	2	3309	148.2
Q1 回答数に対する比率		1.34	1.44	1.27	1.67	2.28	1.81	1.00	1.48	

表9 2021年度 第4回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q2	Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向								割合(%)
		遠隔授業 を続けて も良い	対面授業 を続けて も良い	遠隔・対面が 混在している 現状を維持 したい	どちらと も言えな い	遠隔授業に 切り替えて 欲しい	対面授業に 切り替えて 欲しい	その他	合計	
		<i>n</i>								
		1061	496	109	248	141	87	1	2143	
		49.5	23.1	5.1	11.6	6.6	4.1	0.0	100.0	
00: 特に理由はない		379	118	49	133	22	3	0	704	32.9
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		406	13	18	25	74	0	0	536	25.0
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		7	27	4	2	0	12	0	52	2.4
a2: 授業内容が対面授業に適している		2	296	22	30	1	39	0	390	18.2
a3: 授業内容が対面授業に適していない		12	7	3	1	8	1	0	32	1.5
b0: 授業内容が遠隔授業でもわかる		364	6	27	53	69	0	0	519	24.2
b1: 授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		1	28	1	10	0	17	0	57	2.7
c0: 教員と教室で対面しなくても学べるため		100	3	3	8	44	0	0	158	7.4
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べるため		4	141	16	42	1	51	0	255	11.9
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べるため		75	5	4	1	33	0	0	118	5.5
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため		3	88	11	39	1	29	0	171	8.0
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労している		3	0	2	3	7	1	0	16	0.7
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		35	17	5	18	13	2	0	90	4.2
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短い		2	0	3	21	17	0	0	43	2.0
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		0	0	1	1	0	0	0	2	0.1
その他		4	3	0	3	5	2	1	18	0.8
合計		1397	752	169	390	295	157	1	3161	147.5
Q1 回答数に対する比率		1.32	1.52	1.55	1.57	2.09	1.80	1.00	1.48	

表10 2022年度 第1回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向							回答割合(%)
	対面授業を増 やしてほしい			⇔	遠隔授業を増 やしてほしい		合 計	
	尺度				尺度			
	1	2	3	4	5			
	<i>n</i>	34	25	102	32	28	221	
	%	15.4	11.3	46.2	14.5	12.7	100.0	
00: 特に理由はない		3	3	67	6	7	86	38.9
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		1	0	13	12	12	38	17.2
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		9	6	2	0	0	17	7.7
a2: 授業内容が対面授業に適している		6	4	13	1	0	24	10.9
a3: 授業内容が対面授業に適していない		0	0	1	1	3	5	2.3
b0: 対面授業実施科目の授業内容が遠隔授業でもわかる		0	0	2	11	11	24	10.9
b1: 遠隔授業実施科目の授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		16	4	3	0	2	25	11.3
c0: 教員と教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	0	14	3	7	24	10.9
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べる科目が対面授業になっているため		12	5	5	1	1	24	10.9
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	0	5	3	6	14	6.3
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため科目が対面授業になっているため		7	6	5	0	0	18	8.1
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労しているため		1	0	1	4	6	12	5.4
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		0	1	8	5	2	16	7.2
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短いため		1	1	4	7	2	15	6.8
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		5	2	2	1	1	11	5.0
f0: 毎日通学する必要がないため		0	1	5	7	9	22	10.0
f1: 毎日通学するほうがよく学べるため		18	5	1	0	1	25	11.3
その他		4	3	0	0	2	9	4.1
合 計		83	41	151	62	72	409	185.1
Q1 回答数に対する比率		2.44	1.64	1.48	1.94	2.57	1.85	

表11 2022年度 第2回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向						回答割合(%)	
	対面授業を増 やしてほしい		⇄	遠隔授業を増 やしてほしい		合計		
	尺度			尺度				
	1	2		3	4			5
	尺度	1	2	3	4	5		
	n	22	24	100	43	33	222	
	%	9.9	10.8	45.0	19.4	14.9	100.0	
00: 特に理由はない		5	4	66	12	8	95	42.8
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		1	1	16	11	15	44	19.8
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		4	3	0	0	1	8	3.6
a2: 授業内容が対面授業に適している		3	5	10	1	2	21	9.5
a3: 授業内容が対面授業に適していない		0	0	1	2	3	6	2.7
b0: 対面授業実施科目の授業内容が遠隔授業でもわかる		0	0	8	12	12	32	14.4
b1: 遠隔授業実施科目の授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		7	7	1	1	0	16	7.2
c0: 教員と教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	1	9	5	7	22	9.9
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べる科目が対面授業になっているため		6	6	4	0	0	16	7.2
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	0	4	4	10	18	8.1
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため科目が対面授業になっているため		4	7	6	1	0	18	8.1
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労しているため		1	1	2	3	4	11	5.0
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		1	2	13	10	6	32	14.4
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短いため		0	0	2	5	7	14	6.3
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		3	4	0	0	0	7	3.2
f0: 毎日通学する必要がないため		0	1	5	12	9	27	12.2
f1: 毎日通学するほうがよく学べるため		8	3	2	0	1	14	6.3
その他		2	1	3	5	2	13	5.9
合計		45	46	152	84	87	414	186.5
Q1 回答数に対する比率		2.05	1.92	1.52	1.95	2.64	1.86	

表12 2022年度 第3回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向						回答割合(%)	
	対面授業を増やしてほしい			⇄	遠隔授業を増やしてほしい			合計
	尺度				尺度			
	n	1	2		3	4		
	n	19	17	101	14	28	179	
	%	10.6	9.5	56.4	7.8	15.6	100.0	
00:特に理由はない		2	3	56	4	6	71	39.7
a0:授業内容が遠隔授業に適している		1	3	20	2	12	38	21.2
a1:授業内容が遠隔授業に適していない		4	1	3	0	1	9	5.0
a2:授業内容が対面授業に適している		1	5	16	0	1	23	12.8
a3:授業内容が対面授業に適していない		0	1	0	0	4	5	2.8
b0:対面授業実施科目の授業内容が遠隔授業でもわかる		0	1	4	4	12	21	11.7
b1:遠隔授業実施科目の授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		5	2	2	0	1	10	5.6
c0:教員と教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	2	3	0	7	12	6.7
c1:教員と教室で対面したほうがよく学べる科目が対面授業になっているため		3	5	3	0	3	14	7.8
d0:学生同士が教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	0	2	0	5	7	3.9
d1:学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため科目が対面授業になっているため		4	2	7	0	2	15	8.4
e0:1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労しているため		0	1	4	2	5	12	6.7
e1:遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		1	0	14	3	5	23	12.8
e2:対面の授業時間が通学時間に対して短いため		0	2	5	4	8	19	10.6
e3:対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		1	3	1	0	1	6	3.4
f0:毎日通学する必要がないため		0	1	6	3	15	25	14.0
f1:毎日通学するほうがよく学べるため		9	3	1	0	0	13	7.3
その他		2	2	1	0	1	6	3.4
合計		33	37	148	22	89	329	183.8
Q1 回答数に対する比率		1.74	2.18	1.47	1.57	3.18	1.84	

表13 2022年度 第4回目 遠隔授業と対面授業に関する回答

Q1 の回答の理由	Q1 遠隔・対面授業に対する意向						合計	回答割合(%)
	対面授業を増 やしてほしい		⇔	遠隔授業を増 やしてほしい				
	尺度	1		2	3	4		
	n	27	19	80	18	26	170	
	%	15.9	11.2	47.1	10.6	15.3	100.0	
00: 特に理由はない		5	7	54	5	5	76	44.7
a0: 授業内容が遠隔授業に適している		2	0	14	3	14	33	19.4
a1: 授業内容が遠隔授業に適していない		4	2	1	0	1	8	4.7
a2: 授業内容が対面授業に適している		2	3	11	0	0	16	9.4
a3: 授業内容が対面授業に適していない		0	0	0	0	2	2	1.2
b0: 対面授業実施科目の授業内容が遠隔授業でもわかる		0	0	4	3	10	17	10.0
b1: 遠隔授業実施科目の授業内容が遠隔授業ではわかりにくい		8	2	0	1	0	11	6.5
c0: 教員と教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	0	8	1	6	15	8.8
c1: 教員と教室で対面したほうがよく学べる科目が対面授業になっているため		4	3	7	0	0	14	8.2
d0: 学生同士が教室で対面しなくても学べる科目が遠隔授業になっているため		0	0	1	1	4	6	3.5
d1: 学生同士が教室で対面したほうがよく学べるため科目が対面授業になっているため		3	1	4	0	0	8	4.7
e0: 1日の内に遠隔授業と対面授業があり受講環境の確保に苦労しているため		1	0	0	0	2	3	1.8
e1: 遠隔と対面は完全に日を分けて欲しいため		1	0	9	6	4	20	11.8
e2: 対面の授業時間が通学時間に対して短いため		1	0	3	3	4	11	6.5
e3: 対面授業のため通学することで授業参加以外の意義が有る		5	0	1	0	0	6	3.5
f0: 毎日通学する必要がないため		1	0	5	6	13	25	14.7
f1: 毎日通学するほうがよく学べるため		10	5	1	0	0	16	9.4
その他		47	23	123	30	66	289	170.0
合計		27.6	13.5	72.4	17.6	38.8	170.0	
Q1 回答数に対する比率		47	23	123	30	66	289	170.0

## 6. 結果と考察

図1及び、表2から13より2021年度の前半以外は概ね遠隔授業の希望者が多く、本学の遠隔授業実施について支持が得られている状況にある。2021年度は部分的に対面授業を実施したため、それに対する支持がカウントされていると考える。2022年度は意向の設問を科目ごとに対するものから全体に対するものに変更したが、「対面」の割合は2021年度1回目と2回目以外は、ほぼ0.3から0.2の範囲にある。一方、「遠隔」は2022年度でかなり変動している。遠隔と対面の授業が混在し、それぞれの授業のメリット・デメリットを認識している中で全体としての意向を尋ねたため、どちらとも言えないが多くなったと考えられる。

2020, 2021年度において、本学が遠隔授業を実施しなければならぬ状況で、対面授業の希望が高くならなかったことは、感染拡大防止対策という社会状況への対応を考慮しても授業内容が概ね妥当であったといえる。但し、2021年度1回目と2回目の調査は新型コロナウイルス流行波の第3波から第5波にかけての重症患者が多かった時期にも関わらず、対面授業に対する希望が多かった。これは、部分的に実施した対面授業により増えた「対面授業を続けても良い」の回答が影響したと考えられる。

本報で取り上げたアンケートは学生の意向と授業実施方法の妥当性について検証することが目的であったため、学生の感じている問題点や困難な点を問う項目を含んでいなかった。そのため、それらの内容は自由記述として積極的に示されるものを読み取るようになった。このコロナ禍の終息により、本学は全面的に対面授業に復したが、コロナ禍を機に状況に応じ、様々な授業形態が選択され、またオンデマンド教材が用いられている。授業形態などが学生の学修効果に与える影響を評価する際には、これらの点に留意しながら調査を実施したい。

### 倫理上の配慮

本報のアンケートデータはFD活動の一環で収集されたものである。元データに付加された個人情報とはそれを元に特定の個人が特定されないように処理した。

### 文献

- [1] 文部科学省, “新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた大学等の授業の実施状況,” 文部科学省, [https://www.mext.go.jp/content/20200717-mxt\\_kouhou01-000004520\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200717-mxt_kouhou01-000004520_2.pdf), July 2020.
- [2] 文部科学省, “大学等における後期等の授業の実施状況に関する調査,” 文部科学省, [https://www.mext.go.jp/content/20210212-mxt\\_kouhou02-000006590\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210212-mxt_kouhou02-000006590_1.pdf), Feb. 2021.

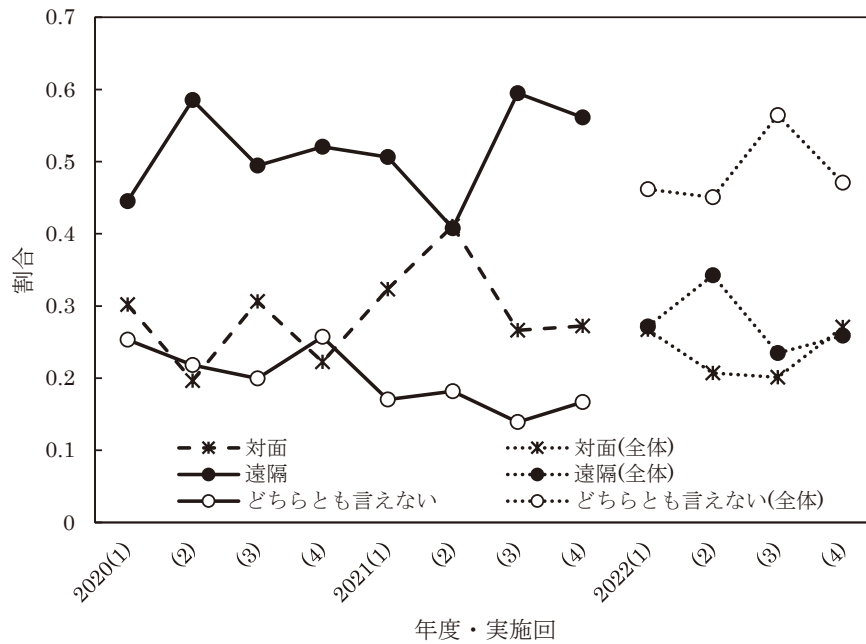


図1 遠隔授業・対面授業の意向の推移

横軸の ( ) 内の数字は年度におけるアンケート回を示す  
2022年度は尺度1, 2を対面, 3をどちらとも言えない, 4, 5を遠隔とした。

- [3] 文部科学省, “令和3年度前期の大学等における授業の実施方針等に関する調査の結果について (令和3年7月2日),” 文部科学省, [https://www.mext.go.jp/content/20210702-mxt\\_kouhou01-000004520\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210702-mxt_kouhou01-000004520_2.pdf), July 2021.
- [4] 文部科学省, “令和3年度後期の大学等における授業の実施方針等に関する調査の結果について (令和3年11月19日),” 文部科学省, [https://www.mext.go.jp/content/20211118-mxt\\_kouhou01-000004520\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20211118-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf), Nov. 2021.
- [5] 文部科学省, “令和4年度前期の大学等における授業の実施方針等に関する調査の結果について (令和4年6月3日),” 文部科学省, [https://www.mext.go.jp/content/20220603-mxt\\_kouhou01-000004520\\_02.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20220603-mxt_kouhou01-000004520_02.pdf), June 2022.
- [6] 文部科学省, “令和4年度後期の大学等における授業の実施方針等に関する調査の結果について (令和4年11月29日),” 文部科学省, [https://www.mext.go.jp/content/20221129-mxt\\_kouhou01-000004520\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20221129-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf), Nov. 2022.
- [7] 稲葉利江子, 高比良美詠子, 田口真奈, 辻 靖彦, “コロナ禍のオンライン授業における大学教員の授業効力感に影響する要因の検討,” 日本教育工学会論文誌, vol.46-2, pp.241-253, Jan. 2022.
- [8] 吉澤 俊, 武末 裕子, “教育現場におけるICTを活用した造形表現実践: 土粘土 (テラコッタ粘土) による実践の提案,” 上田女子短期大学学術研究所所報, no.2, pp.75-86, Mar. 2023.
- [9] 樋口 友紀, 山本 圭三, “コロナ禍における学生の態度を規定する要因—学生生活の実態と意識に焦点を当

てた計量分析—,” 摂南大学教育学研究, no.19, 23-36, Mar. 2023.